

## 事業報告用

## 2023年度事業報告書

特定非営利活動法人地域ケアネットワークゆいまある

## 1 事業の成果

2023年5月からのコロナ5類移行に伴い、事業利用者の再増加等により、5百万円超の黒字決算となった。地域で暮らす高齢・障害者約500人の在宅生活を守り、担い手約80人の雇用を維持、世代交代を進めた。

## 1) 持続可能なゆいまあるに向け

- ・SDGs；連携事業所を通じ、障害者への短時間業務を切り出すなど、連携を図った。
- ・部門ごとにBCP（自然災害編、感染症編）を作成し、全体研修に繋げた。
- ・世代交代；世代交代に必要な業務の見直しや人員配置を行い新陳代謝を進めた。
- ・新会計ソフト導入から2年が経過し、リアルタイムでの実績把握～事業分析が提供され職員の能動性、主体性向上につながり、NPO法人としての運営基盤が強化されてきた。
- ・「働き続けたい、誇りに思える事業所」を目指す為に、就業規則、給与規定の見直しに着手した。

## 2) 食事業の再建～自立に向け

・材料費、人件費、水光熱費、全ての経費が上がる中でも様々な工夫、改善により価格を据え置くことは出来たが、マネジメント不全に対しては、調理現場の経験が長い常勤調理師の採用により立て直しに着手することが出来た。

## 3) 職員の能力開発

- ・現任介護職員資格取得支援事業を利用し、職員2名が介護福祉士資格を取得した。

## 2 事業の実施に関する事項 (1) 特定非営利活動に係る事業のみ（事業費の総費用【190,586】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者の範囲	事業費(千円)
ホームヘルプ事業	介護保険、市の総合事業、障害、制度外等の身体介護、生活援助などの訪問介護。学生の研修受け入れ。	365日 7時～22時	東久留米市内及び近隣の利用者宅	35人	高齢・障害 130人/月。 研修受入は近隣大学生等。	50,460
デイサービス事業	介護保険及び総合事業等の通所介護。食事、送迎、入浴、機能訓練、他。	8時半～17時 月～金 (年末年始休)	ゆいまある南沢ダイルーム	9人	高齢・障害 15人/日平均	29,726
居宅介護支援事業(ケアマネジメント)	介護給付及び、予防給付のケアプラン作成、サービス調整、モニタリング、認定調査など。福祉相談、認知症カフェ支援。	月～金 9時～17時半 緊急電話は 365日24時間	ゆいまある南沢事務所～市内利用者宅	6人	利用者；介護 177人/月、 予防31人/月 相談は誰でも	31,840
食事サービス事業	市の生活支援及び、支えあいの配食や安否確認。障害者施設や、ヤングケアラーへの提供等。	月～土の昼 月～金の夕	南沢事業所厨房でつくり、市内利用者宅へ	15人	高齢・障害 142人/月	34,484
地域の居場所づくりの為に交流事業	コミュニティカフェの運営	平日11時半～15時半	カフェ笠松	5人	住民・ボランティア40人程 /月	2,779
小規模多機能型居宅介護事業	予防含む介護保険の認定者対象で24時間365日、馴染みの関係で行う地域密着包括ケア。研修受入。	365日 24時間	ゆいまあるはちまん及び近隣の利用者宅	12人	登録人数 24人/月平均	41,297